



周防大島町

SUO-OSHIMA TOWN

周防大島町の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

【成果】○ 町内全小・中学校で学校運営協議会委員・保護者・児童生徒合同での熟議を実施し、それぞれの意見が反映された充実した活動につなげることができた。

○ 「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを適宜行い、各学校とも地域の魅力や特色を活かした地域連携教育を展開できている。

【課題】○ 本町住民の「豊かな暮らし」づくりにつながる地域創生活動の推進。

○ 地域をフィールドにした人材育成の充実を図る。（家庭教育支援・「地域の担い手の育成」等）

2 「課題」解決に向けた重点取組事項

○ 地域協育ネット協議会において、本町の地域創生の在り方について熟議を深めると共に、関係組織と協働体制を構築し、取組の実施可能性を高める。

○ 小・中学校や高等学校等が参画している地域創生活動の情報を共有すると共に、地域協育ネット協議会委員が人材育成者としてのスキルを高められるよう研修の充実を図る。

3 重点取組の進捗を測る指標

○ 地域学校協働活動推進員と協力して、地域協育ネットの役割や仕事内容を学校や保護者、地域へ説明・共有した回数。

○ 児童生徒へのアンケートで、「ふるさとを大切にしたい」と回答した割合。

活動取組

東和小学校

東和フェスティバル



道の駅で学習発表後、小学校に移動し、起業体験で作成したオリジナル商品をバザーで販売。

周防大島中学校

アフタースクールプロジェクト



町内イベントでの出店に向けて、商品開発・販売準備等を生徒主体で実施する地域クラブ(起業家教育)。

大島中学校

地域と連携・協働した合同防災訓練



町総務課、地域住民、福祉施設、保育園等が参加し、地震後断水を想定した避難所開設運営、炊き出し体験。

周防大島町 放課後子ども教室

自作商品の販売体験



今年度より周防大島町全小学校を対象に実施。海で拾った物を工作し商品化。図書館まつりで販売。